

PTAだより

令和3年2月発行

PTA会長

「非行被害防止講座」を終えて

1月28日(木)に、5・6年生児童と保護者代表としてPTA会長・児童育成委員が参加し、「非行被害防止講座」が行われました。石川県教育委員会 小松教育事務所指導主事 笹川晃氏を講師にお招きし、「考えよう！インターネットとの付き合い方」と題して、ご講話頂きました。

そのお話を受けて、各家庭で児童の感想をもとに「メディアとの付き合い方」や「家庭でのルールづくり」など話し合いました。



～ 5・6年児童 & 保護者の感想 から～

分かったことは、きちんとねて、ちゃんと勉強しても、3～4時間以上インターネットを利用すると、テストの平均点が60点もいかないと分かりました。

チャットやラインをするときは、相手に10%しか気持ちが伝わらないので、電話や学校で話したいと思いました。インターネット依存にならないためには、家族みんなでルールや使う場所を決めて、みんなでルールを守っていきたいです。

ネットをまったくしないで、勉強を30分もしない中学生と勉強は2時間以上しているのにネットは4時間以上している人では、ネットをしないで、勉強を少ししかしない中学生のほうが成績（テストの点数が）が高いと分かりました。のうがこわれて、忘れやすくなるので気をつけたいと思いました。

個人情報など眼にうつっているたてものや、写真にうつっているピースサインなどのしもんにんしきができると知って、便利な点もあるけど、怖い点もあるなと思いました。

依存にはゲーム依存、つながり依存があることが分かり、人間は思いや考え方、気持ちなどの90%は顔で判断していることを知りました。これからもあやしい広告やボタンをおさないように気をつけたいです。

今この世の中でSNSの恐さを、もっと分かってほしいです。インターネットは便利だけど、その反面怖さもあります。SNSによってのいじめも増加しているので、携帯を持つのは、高校生になってからでも遅くはないと思います。

SNSだけではなく、オンラインのゲームでも同じだと思うので、今以上に管理していき、ルールをきちんと決めて行きたいと思います。

「非行被害防止講座」を聞いて、インターネット依存やトラブルなど学校できくことによって、意識できるようになるといいなと思います。

いつもゲームなども時間を決めてと話していますが、ついつい長くなってしまうことが多いので、脳にも影響があるということを聞いて、5、6年生だけではなく、今の時代、全学年に聞かせてほしい内容だなと思いました。弟の方が、ゲームをしだすと止まらなくて本当に中毒性が高いなと感じています。ありがとうございました。

お話を感想を家で聞きました。本人は、「自分はゲームが好きだけど、絶対にゲーム依存ではない」と思っていたのに、依存度のチェックをしてみるとゲーム依存予備軍に該当したことに驚いたそうです。まずは、自覚することができたので、今回の講座は良い機会だったと思います。これをきっかけに、ゲームやインターネットの使い過ぎの改善に取り組みます。

最初にネット依存の検定で、ネット依存予備軍でびっくりしました。今、AIとかメディアについて国語で習っていたので、池上さんの話のよう、メディアと上手くつながっていくことが大事だと思いました。(中略)これから、ネットは1時間以内と決めて、自分の将来の事や、しゅ味の事に時間を使っていくみたいです。

最近スマホやパソコンにむかう時間が多いので気になっていましたが、「ネット依存予備軍」とは…。ネットをしている人は勉強もネットをしない人に負けてしまうという話もあるので、これからは気をつけてほしいと思います。1時間以内と約束したので守ってほしいです。

女子はつながり依存の方がなりやすいとわかつたから、ラインは時間を決めたり、夜はしないようしたりして便利な道具として使いたいです。

ゲームのルールは紙に書いて残すことや使う時間、場所を決める事が大切だとわかりました。

今の時代はすごいからピースした写真をSNSなどにあげるとアップしたらしもんがわかるからその人のスマートフォンをとったら写真のしもんでスマートフォンを開くことができるようになりました。

これをきっかけに、ゲームやインターネットの使い過ぎの改善に取り組みます。

いいお話を聞きましたね。興味をもって話を聞けた様子がうかがえます。

インターネットはとっても便利です。でも付き合い方を間違うと相手を傷つける凶器になったり、自分が自分でなくなったりします。家族みんなで声を掛け合い、気をつけて使いましょう。

ネット依存を防ぐルールづくりのポイント
使う場所を決める
使う時間帯を決める
ルールは書面に残す
家族もルールを守る

久留米市保健センター 総合保健課による

～ 参加者を代表して ～

今回は、学校側のご協力のもと、貴重な授業時間を借りて、5.6年生の生徒に聞いて頂きました。講座を聞いて、ゲームであったり、スマホであったりの使用時間について意識の変化が多少でも出て来たことは、すごく良かったと思います。保護者としては、子供だけにルールを押し付けず、家族もみんな(親も)でゲーム・スマホの使用時間を一緒に少なくすることも大切なことだとわかりました。是非、子供のために協力していきたいと思いました。

PTA児童育成委員長

今回、「非行被害防止講座」にて笹川先生の「ネットでの危険性」のお話を伺い、考えさせられる局面が多々ございました。「成績の低下」、「ネットを通じてのイジメへの繋がり・危険性」、他の「第三者を通じての、犯罪組織への関係性を持ってしまう」等ネットに対するデメリットが、こんなにも存在する事に驚きを隠せませんでした。5・6年生の生徒たちも、三十分の講義を真剣に聞き入っていた表情が、今でも忘れられません。便利なシステムも、使い方一つ間違えるだけで、この様な危険性が存在する事を、痛感いたしました。

この様な有意義な講座は、全ての学童・保護者の方々にもお聞きして頂けたらと感じました。

PTA会長